

# 働きやすい環境整備へ

## 新たに11企業・団体へ

### 盛岡では五日市塗装工業など

#### 女性の活躍支える企業などに認定書



認定書を受け取る企業の代表者（右）

県は1日、「いわて女性活躍認定企業等」認定書交付式を、県庁で行った。新たに認定を受けたのは県内11の企業・団体。県環境生活部の石田知子部長から出席者へ、それぞれ認定書が手渡された。

認定。

盛岡広域では、認定（盛岡市、高橋潤所長）区分「ステップ1」に▽佐々木建設（紫波町、▽川田建設盛岡営業所 佐々木盛雄社長）を

「ステップ2」には▽五日市塗装工業（盛岡市、南慎一社長）▽SCSKニアンショアシテムズ岩手開発センター（同、三上豊執行役員）▽盛岡ガス同、熊谷松亮社長）▽盛岡医療生活協同組合川久

保病院（同、田村茂院長）を認定した。同制度は、2017年に制定。女性の活躍推進に積極的に取り組む県内企業などを認定し、広く公表することで、自主的な取り組みや女性活躍の促進を図

るのが目的。認定基準は、「経営トップが女性の活躍推進に向けた方針を従業員に宣言」しており、ステップ1は▽県主催の女性活躍関連セミナー参加▽女性のキャリア形成の研修実施などに取り組んでいること。ステップ2は▽女性管理職の増員▽女性活躍推進法に基づく「一般事業主行動計画」の岩手労働局への届け出など。

今回で、認定企業数は291社実企業数となった。石田部長は「地方では、若年女性の県外流出が喫緊の課題。県内企業が若い女性が働きやすい職場、環境を整備するのは、人口減少の社会の中で大きな役割を果たす。また、コロナ禍での働き方改革を進めるのは大事。県も皆さまと手を携え、流出を食い止め、働きやすい環境整備の応援に、より一層取り組みたい」とあいさつした。